

平成22年度第1回市民評価委員会議事録

- 1 開催日時 平成22年8月18日(水) 15:30~17:15
- 2 開催場所 市役所5階 大会議室
- 3 出席者 委員14名(加藤友久委員長、篠原茂副委員長、田那部和明委員、佐々木秋由委員、加藤照雄委員、加藤晶子委員、小野正委員、桑田茂樹委員、井石安比古委員、伊瀬良一委員、加藤学委員、太田学委員、宮崎清重委員、米谷和之委員)
事務局3名(総合政策課 原、曾我部(み)、加地)
- 4 傍聴者 1名
- 5 会議内容
 - 1 開会
 - 2 自己紹介
 - 3 会議の公開の確認
 - 4 平成21年度新居浜市行政評価(市民評価委員会)結果の経営戦略会議及び予算への反映について
 - 5 平成22年度行政評価対象事業選定について
 - 6 その他
 - 7 閉会

6 議事録

事務局	<p>それでは、ただ今から第1回市民評価委員会を開会いたします。本日は、お忙しい中ご出席いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>市民評価委員会は、お手元にあります新居浜市行政評価委員会設置要綱第2条で、実施機関が行った施策及び事務事業の評価に基づき、当該施策及び事務事業の評価を行い、その結果を経営戦略会議に報告し、経営戦略会議は、市民委員会の評価に基づき、行政経営を行う視点で、当該施策及び事務事業の評価を行うとなっております。市民の目線で行政活動を評価する本委員会の果たす役割は、新居浜市のまちづくりにおいて、非常に重要であると認識いたしております。本年度も平成21年度に実施いたしました事務事業の評価をよろしく願いいたします。市民評価委員会は、委員長が議事進行することとなっておりますので、加藤委員長をお願いしたいと思います。</p> <p>加藤委員長よろしく願いいたします。</p>
-----	--

<p>委員長</p>	<p>それでは、会を始めさせていただきます。</p> <p>3名の委員の方が変更となり、新しい委員さんもいらっしゃいますので、委員さんの自己紹介を簡単をお願いしたいと思います。</p> <p>田那部委員さんから時計回りをお願いいたします。</p> <p><自己紹介></p>
<p>委員長</p>	<p>委員の皆様、ありがとうございました。</p> <p>本日は、新居浜青年会議所の能瀬委員さん、新居浜環境カウンセラー交流会の眞鍋委員さんの2名の委員さんは、所用のため欠席、篠原副委員長、新居浜市医師会の井石委員さんは、所用のため遅れるとのご連絡をいただいておりますので、私のほうからご紹介しておきます。</p> <p>続きまして、事務局も自己紹介をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p><事務局自己紹介></p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、議事を進行いたします。まず、確認でございますが、本委員会は、この全体会とそれぞれのまちづくりに分かれて実質的に審議していただく専門部会で構成されていますが、会議の性質上、非公開にする内容ではございませんので、その両方を公開とすることとしています。昨年度に引き続き、公開することにご異議ございませんでしょうか？</p>
<p>委員</p>	<p>異議なし</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、本年度についても、新居浜市行政評価委員会市民評価委員会は、全体会及び専門部会の両方を公開することといたします。</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、平成21年度行政評価（市民評価委員会）結果の経営戦略会議及び予算への反映について事務局から説明をお願いしたいと思います。それでは、事務局、説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p><「平成21年度行政評価（市民評価委員会）結果の経営戦略会議及び予算への反映について」説明></p>
<p>委員長</p>	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、何かご質問はありませんか？</p>

副委員長	<p>今の中になかったのですが、32番の地域主導型公民館推進費がありますが、平成20年度決算が7百96万7千212円で、平成22年度の予算が3千54万6千円になっていますが、どのような計算をしているのですか。</p>
事務局	<p>地域主導型公民館への移行に伴い、正規職員から非常勤職員の主事になることから報酬が増加するというので、平成20年度が4館、平成21年度が6館、今年度で14館となることから事業費が増えております。</p>
副委員長	<p>昨年も言いましたが、職員が減っているので計算の方法が違います。こうするとわかりにくいと思います。ただ人間が増えたようになっています。本当を言うとマイナスになる。</p>
事務局	<p>全体で言うと、全体でとっております人件費は別のところにありますが、職員の経費からこの事業費を引くとマイナスになります。</p>
副委員長	<p>これを見ると増えているように思う。</p>
委員長	<p>今の質問のように数字のマジックのような部分がございます。この中にもあるように、人役の関係、人件費の関係も出ております。今のように公民館主事は引き上げるけれどもそれに代わり非常勤職員主事の人件費がかかるからそれだけ増えて、平成20年度7百20万円の事業費が、平成22年度の予算が3千万円ということであれば、本当に拡大したような誤解を与えかねないので、事務局としては、説明の時には、そういった数字のマジックの部分については、特に誤解のないようにお願いします。</p> <p>実態としては、むしろ削減という形になっている。知らない人にとっては、拡充という誤解を与えるので、原課からそういったバックデータを集めて頂いた上で、委員の皆さんに誤解を与えないような説明をお願いしたいと思います。貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>それ以外にございませんでしょうか。</p> <p>全体的に、市民評価委員会の評価結果と経営戦略会議の評価結果が現状のまま継続するとなっても、予算だけ拡大する事業もあるわけですが、そこら辺りは、誤解を与えないような説明をお願いします。要は中身で、真水の部分で議論しないと人件費がたくさんいるからそれだけ事業が推進するかというところでもない部分がありますので、その辺は、これからの説明ではより分かりやすく具体的にお願いします。</p>

	<p>基本的には、われわれ市民評価委員会の評価結果と経営戦略会議の評価結果は基本的に合致している中で進んでいるということがこの表を見て頂いてお分かりだと思いますので、一応、平成21年度行政評価（市民評価委員会）結果の経営戦略会議及び予算への反映については、そういうことで、ご異議ございませんか。</p>
委員	異議なし
委員長	<p>続きまして、「平成22年度行政評価対象事業選定について」でございますが、本年度は、市民評価委員会で対象事業を選定することとしております。</p> <p>新居浜市行政評価委員会設置要綱第5条により、市民評価委員会には専門部会を置くことができることとなっております。この会は、全体で16名の委員の構成されておりますが、については、各分野においてそれぞれご活躍されている委員さんが、対象事業の選定及び評価していただくことが、効果的・効率的でありますことから、昨年度に引き続き専門部会を設置し、行政評価対象事業の選定及び評価したいと考えておりますが、これについて、ご異議はありませんか？</p>
委員	異議なし
委員長	<p>それでは、昨年度に引き続き専門部会を設置し、行政評価対象事業の選定及び評価をすることといたします。各専門部会の構成委員さんは、昨年と同様としております。</p> <p>お配りしております委員名簿右端の専門部会名の欄に、専門部会名を記入いたしております。</p> <p>新たに委員にご就任された方もいらっしゃいますので、新居浜市行政評価の概要、対象事業一覧表の見方について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<新居浜市行政評価の概要、対象事業一覧表の見方について説明>
委員長	<p>ご質問等はありませんか？</p> <p>ご質問等がなければ、この場で専門部会ごとに分かれて行政評価対象事業を13から15事業選定していただき、事業選定後、全体会で、それぞれの専門部会長さんから行政評価対象事業を発表していただきたいと思います。</p> <p>この案でご異議ございませんか？</p>

委員	異議なし
委員長	<p>それでは、専門部会ごとに分かれて行政評価対象事業を13から15事業選定してください。</p> <p><専門部会ごとに事業選定></p>
委員長	<p>それでは、専門部会での評価対象事業も決まったようですので、事務局のほうから、事業数をお知らせいただいて、後日、3つの部会でどのような事業を選定し評価するのかをまとめて、通知してください。</p>
事務局	<p>選定事業数ですが、交流連携・にぎわい部会は、15事業、安心快適健康生きがい部会では、15事業、豊かな心・自立専門部会では14事業となりました。合計44事業今年度評価していただくこととなります。よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>今後改めて3つの専門部会毎にスケジュール調整をしたうえで、それぞれの部会で選定していただいた事業について、評価をしていただくこととなりますので、限られた時間でお忙しいとは思いますが、ご協力お願い申し上げます。</p> <p>これまでのところで、ご質問とか今後のスケジュールでここは確認しておきたいということがあればお願いいたします。</p> <p>それでは、事務局から何かあればお願いします。</p>
事務局	<p>今後のスケジュールについてですが、本日スケジュール調整表を出して頂いておりますが、まだ出されていなければ、後日FAXでもご提出お願いいたします。</p> <p>このスケジュール調整表で、8月30日から10月8日までの間に各専門部会3回の日程をとらせて頂きたいと思っております。日程は、これをもとに調整させていただきまして、後日郵送させていただきます。その時に、先ほど選定していただきました事業についても一覧表にしまして同封したいと思っております。</p> <p>3回の専門部会の終了後、全体会ということで、第2回の市民評価委員会を11月中旬頃に開催できればと思っております。そこで、市民評価の決定をしていただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p>

委員長	日程調整をして頂きまして、専門部会を開催して頂きます。ご協力をお願い申しあげまして平成22年度1回目の市民評価委員会の全体会を終了いたします。委員の皆様には、長時間にわたり、誠にありがとうございました。
-----	---